

都島中央キリスト教会 礼拝者の皆さんへ

主の御名を崇めます。

お元気でお過ごしになっておられるでしょうか？

新型コロナウイルスの問題が深刻化し、皆さんには都島中央キリスト教会礼拝堂で、ともに集まって、ともに礼拝をすることができない…という苦しい状況を、みなさんに強いてしまっています。本当に心苦しく思っております。 おそらく先の教会からのお知らせに対しても、いろいろな感想や思いをお持ちであったらと思います。しかし皆さんが祈ってくださる中でなされた牧師と役員会の決定であったことを尊重していただき、また、それに応じてくださったことを心から感謝しております。

明日(4/5)から受難週に入ります。イエス・キリストがエルサレムに入城し、弟子たちと最後の晩餐をとり、教えられ、苦しみを覚えて祈り、弟子のひとりに裏切られて捕らえられ、権力者たちや人々の辱めを経験し、ひどく鞭打たれ、十字架につけられ、そして死なれ、墓に葬られる。まさに苦しみの極みの道をイエスさまは歩まれました。イエスさまのまなざしは、わたしたちを愛しわたしたちの救いを見ておられたからです。

イエスさまの受難の日の先に復活の喜びがあったことをわたしたちは知っています。わたしたちは、今、しばらく忍耐しなければならない日々を送っています。聖書は語ります。

「あくまでも忍耐しなさい。そうすれば、完全に申し分なく、何一つ欠けたところのない人になります。」ヤコブの手紙 1:4

そんな中でわたしたちは、キリストのからだの一人一人が肢体として、いつものように手を取り合って祈り合うことはできませんが、だからこそ信仰を働かせてお互いのことを思いやり祈ることが大切だと意識させていただいています。

この一日一日、この状況下での、それぞれの場所での毎週の誠実な礼拝の積み重ねが、次にやってくる日の、わたしたちのありさま、ありようを築き上げることを思います。

昨夜、教団本部でガイドライン(第3版)が発行されました。<https://j-ag.org/notice/covid-19-guideline/> ぜひお読みください。それをベースにしながら、原則先日お知らせした、礼拝映像・音声・文書配信・配布による礼拝を、皆さんに改めてお伝えします。

理解を確認するため、先日と同じ内容も含んでいます。ご了承ください。

この礼拝決断の理由にあるもの

1. 皆さんの主にある肉体の健康と魂の平安、感染の危険性を配慮すること。
2. 見えはせず、実際にわからないことも多いことですが、感染しないこと、感染させないことを配慮する。
3. これが、皆さんと皆さんの周囲の方々の方々のいのちにかかわることであること。
4. この状況下でも「霊的いのちのライフライン」である礼拝を最大限大切にすること。

4月5日と、今後の礼拝の持ち方の原則について

1. 礼拝会を YouTube による LIVE 配信を中心に、CD や DVD、説教要旨(アウトライン)をネットや直送・郵送によって対応します。
2. 教会礼拝堂での礼拝は、奉仕者（音楽奉仕者と配信奉仕者）のみで行います。
3. 基本 1 時間の短い時間の礼拝とします。(ご自宅でも礼拝に十分集中していただくためです)
4. 発送による CD（音声のみ）または DVD（映像）、文章の対応は、礼拝直後になります。ご了承ください。

礼拝をとともにささげるために

◎まず、お勧めします。

日曜日の午前 11 時から、都島中央キリスト教会は礼拝をささげます（約 1 時間）。

どうぞ、それぞれの場所で、その時間に心を合わせ、賛美と祈り、そして聖書を開いて礼拝を持つことができるひと時をお持ちください。（※同刻礼拝）

◎その礼拝をもっと身近感じていただくために、以下の方法を用意しています。

A. スマホや PC、インターネット環境での視聴が可能な方

- 1) 3月29日の礼拝をライブ映像（Youtube ライブ）で配信します。
下記 URL または QR コードで、「★礼拝動画ページ」に入ることができます。

<https://miyakojima-ch.com/fwd3/reihai/>

ご覧になれる方は、ぜひ午前 11 時からの LIVE 配信礼拝で、一緒に神さまを礼拝しましょう！

（実際には、少し前から配信は開始しています。※少し途中で止まるということもあるかもしれません。ぜひ読み込み直したりして、忍耐強くご覧いただければ感謝です）。



- 2) 上記「★礼拝動画ページ」には、①週報 ②メッセージアウトライン もダウンロードできるようにしておくつもりです。
- 3) LIVE 配信を終えた後、礼拝動画はそのまま残っています。また、数時間後には、礼拝音声もダウンロードできる状態にします。

B. スマホやPC、インターネット環境がない方

★ぜひ午前11時に祈り心をもって聖書を開き、主に心に向けて礼拝をささげていただければ感謝です。

- 後ほどDVDまたはCD、それと週報をお届けします。(直接または郵送にて)
- DVDがいいか、CDがいいか、どちらかお知らせください。

C. 平日の諸集会について

- 毎週水曜日 午後7時半からの祈禱会は継続します。(少人数であるから)。
- 毎週木曜日 午前11時よりの祈禱会については、原則ネットツールを利用。
 - 当面、牧師夫妻のみで持ちます。ただしスマホやPCをお持ちの方には、会議ツール(Zoom)を利用しての参加ができるよう準備します。(ショートメッセージと証しをシェアする)
- 婦人祈禱会(祈りと学びと、交わりの時間)・こどもくらぶについては、しばらくお休みします。
- 毎週日曜日午前10時の「聖書の学び」(30分)について、上記会議用映像配信にて、ご参加できるようにしています。希望者は牧師までお知らせください。

D. 4月に予定されているイースターについて

- 4/12のイースター礼拝も同上の対応です。その中で若い人たちが準備している賛美のスペシャルも視聴いただけるようにするつもりです。この状況下ですが、ともに復活の主を祝う時を持ちましょう!
- 「こどものイースター会」については、検討中です。

E. 献金について

礼拝は、御言葉と祝福の祈りをしてもらい、だけではなく、応答の賛美と祈り、そして感謝の献げもの(献金)が大切です(礼拝の大切な要素です)。この状況がしばらく続くかもしれない中ですが、週ごとの献金と仕え献金、感謝献金などを、ご自分の手元の封筒などに入れておき、次に教会に来られる機会にお持ちください。(もしくは送金も可能です。詳しくは会計の砂辺洋子姉におたずねください)。

※なお皆さんが大変な状態の中にあるのと同様、教会の働きも月ごとの必要の満たしによって成り立っています。ぜひお祈りくだされば感謝です。

F. このような礼拝対応の継続について

現時点で、大阪は国の専門家会議で「感染拡大地域」とされています。そして一般の報道においても、長期戦となる可能性が指摘されています。わたしたちのこの礼拝会についての対応は、上記をベースに継続する予定です。また更に事態が深刻化したときには、随時お知らせする予定です。

- 教会ホームページ <https://miyakojima-ch.com/> において、礼拝対応の他、随時有益な情報を発信する予定です。
- 教団公式ホームページ <https://j-ag.org/> において、随時有益な情報をご覧いただけます。

G. 最後に（再度掲載）

以上、この2か月ほどで世界を覆う、未曾有の疫病の流行の中でも、わたしたちが見上げて、心から信頼すべきは、わたしたちの救い主イエス・キリスト、わたしたちの主なる神です。

毎日の祈り「COVID-19 共同の祈り」は、全世界のクリスチャンが同じ御言葉に心を開き、信仰の告白と共にとりなし祈っています。ぜひ主にあつてともに祈り、この難局に勝利をすることができれば感謝です。



そして今年の御言葉を心にしっかり留めていてください。

信仰がなくては、神に喜ばれることはできない。なぜなら、神に来る者は、神のいますことと、ご自分を求める者に報いて下さることとを、必ず信じるはずだからである。

（ヘブル人への手紙 11：6）

皆さんの、心身の健康、そして何よりも主と共にある歩みと慰め、平安のためにお祈りいたします。

2020年4月4日
都島中央キリスト教会 片平 勝
片平ともみ
役員一同